

平成24年度 古市小学校 第6学年「言語・数理運用科」シラバス

【学習の目標】

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成します。

【学習する主な内容】

	単元名	主な学習内容
5	100円パーキングの秘密 4時間	・ 100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考え、看板を作成し表現する。
6	マナーを守って電子メールを利用しよう 5時間	・ 電子メールに関する資料から情報を取り出し、電子メールを利用するときの留意点やマナーについて考え、まん画に表現する。
7	広島の特産品「もみじまんじゅう」 5時間	・ もみじまんじゅうについての資料から情報を取り出し、年表にまとめてもみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現する。
9	3人の生き方からシュモー、和田毅、マザー・テレサ 5時間	・ 文章資料から3人の行ったこと、よさなどの情報を取り出し、3人の生き方を考え、座談会に表現する。
10	マイカー乗るまあデー 4時間	・ マイカー乗るまあデーの資料から、情報を取り出し、この取り組みを増やす方法を考え、ポスターの吹き出しに表現する。
11 12	地場産物を使った広島らしいメニューを考えよう 5時間	・ 地場産物や献立の資料から情報を取り出し、地場産物を使った広島らしいメニューを考え、絵や言葉で表現する。
1	緑のカーテンは地球を救うか？ 3時間	・ 緑のカーテンの資料から情報を取り出し、取り組みの効果について気温、二酸化炭素の吸収の両面から考え、リーフレットにまとめる。
2	広島お好み焼き物語 4時間	・ グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考えコマーシャルのナレーションで表現する。

【保護者の方へ】

児童が成長していく上で、「自分で課題を見つけ、自分で学び、自分で考え、判断し、行動する力」が必要になってきます。この力を付けるために「言語・数理運用科」では、身の回りの題材をもとにした資料から必要な情報を取り出して、自分の考えをもち、考えたことを表現していきます。各教科で学習したことを生かして、「情報を取り出す力」「考える力」「表現する力」を身に付けることをねらった教科です。